



町政を問う
一般質問

針生発電所を町民の手による「おらほーの発電所」の実現を

町長＝関係機関との連絡調整と建設経費の一部補助

問 日本工営(株)との協定締結の経緯と理由は。

町長 福島県南会津地方振興局の依頼を受け、町、同振興局、日本工営(株)の3者で打ち合わせを行い、日本工営(株)が発電事業の可能性について現地調査をすることになりました。

調査で得た情報については、日本工営(株)から秘密保持が求められ、10月5日に協定を締結しました。

問 協定締結の際プロポーザル等を実施しませんでした。が、町民や議会に対して意思確認は。

町長 協定内容は調査に対するもので、調査結果により事業が可能と判断されれば改めて実施のための協定を締結する内容です。その判断の中には地権者や地区民、議員各位への合意形成手続きが含まれると認識しています。

町長 建設用地の取得に係る地権者との協議、許認可に関する関係機関との連絡調整、建設経費の一部補助などです。



昭和43年まで稼働していた針生発電所

問 町内より発電事業を実施する事業者が出た場合、町ではどのようなサポートができるか。

町長 25年度設置予定の発電量とそれぞれの設備内容は、左表のとおりです。

町長 軽減額は実施設計前なので具体的な明示はできませんが、設定の目安が2割なので2割以内の削減が見込まれます。

小・中学校などへの太陽光発電導入内容は

町長 発電設備と蓄電設備を併設

問 25年度設置予定の発電量と

それぞれの設備内容は。

町長 左表のとおりです。

町長 各施設の年間電気料は

左表のとおりです。

各施設への設備内容

施設名	発電設備	蓄電設備
南郷保育所	20kw程度	15kw程度
田島第二小学校	10kw程度	6kw程度
館岩小学校		
館岩中学校		
伊南小学校(旧伊南中学校)		

問 5施設の年間電気料と太陽光発電により軽減する電気料は。

また、学校のように

休校日などで余った電

気は売電しない限り捨

てることになるが、売

電の考えは。

各施設の年間電気料

施設名	電気料
南郷保育所	約220万円
田島第二小学校	約150万円
館岩小学校	約130万円
館岩中学校	約200万円
伊南小学校(旧伊南中学校)	約100万円

売電のための設備投資や、想定される売電収入を慎重に検討し、売電のメリットがある場合は、売電を視野に進めます。

その他の質問
・南会津地域再生可能エネルギー推進協議会に対する町長の期待と町の役割は